

<ご参考>

タイ/Gulf Cogeneration Company Limited タイパーツ建て社債向け保証アレンジ

シティバンク、エヌ・エイ東京支店は、デプファ・バンク・ピーエルシー東京支店(本店：アイルランド、以下デプファ銀行)と共に、平成18年4月27日、電源開発株式会社(本社：東京都中央区銀座、代表取締役社長：中垣 喜彦)及び Electricity Generating Public Company Limited (本社：タイ王国バンコック、社長：Visit Akaravinak)が出資しているタイの発電事業持株会社 Gulf Electric Public Company Limited(以下GULF)の100%子会社 Gulf Cogeneration Company Limited (以下GCC)*が発行する総額58億タイパーツ(約175億円相当)の現地通貨建て債券に関連し、独立行政法人日本貿易保険(NEXI)のアジア債券保険スキームを活用した銀行保証をアレンジしました。また、シティグループのグローバルネットワークを用い、シティコープ・セキュリティーズ・リミテッド(タイランド)が現地において上記債券の発行の引受をいたしました。

この債券発行により調達した資金はタイ王国における3つの発電事業会社の既存のプロジェクトファイナンスに係る銀行債務の借換えに充当されます。本件では、日米欧の金融・貿易保険スペシャリストによる協働のもと、シティバンク、エヌ・エイ東京支店のアレンジにより、デプファ銀行が本件タイパーツ建て社債の元本および金利を保証し、NEXIがデプファ銀行の保証債務に対しアジア債券保険(海外事業資金貸付(保証債務)保険)を付保します。

この債券は、上記発電会社3社の事業から発生する予想キャッシュフローをポートフォリオとして償還原資に充てられます。本件のように複数の事業から発生するキャッシュフローをポートフォリオとして償還原資とする債券はプロジェクトファイナンスでは稀であり、アジアでは本債券が最初の案件となります。

シティバンク、エヌ・エイ東京支店は、今回の様に日本で信用補完をアレンジする等、NEXIが目標として掲げているアジアにおける現地通貨建債券市場の育成および日系企業の資金調達の円滑化に積極的に協力・貢献したいと考えています。

以上

###

Gulf Cogeneration Company Limited (GCC)について:

GCCは、電源開発が49%出資しているGULFの100%子会社である天然ガスコジェネレーション発電会社です。1998年より発電操業を開始し、発電された電力の大部分は長期の電力販売契約に基づいてタイ発電公社、Electricity Generating Authority of Thailand (EGAT)に売電されています。

シティコープ・セキュリティーズ・リミテッド(タイランド)について:

Citicorp Securities (Thailand) Limitedは、シティグループ傘下の企業であり、タイ王国にて設立され、タイ王国セキュリティーズ・アンド・エクスチェンジ・コミッションの規制下にあります。

このリリースに関するお問い合わせ先
シティグループ
コーポレート・アフェアズ・オフィス
Tel: 03-5462-6703